記者発表資料

平成２７年７月１日
高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会

高校生がつくる「橋梁模型」の作品を募集します！
～エントリーは、平成２７年９月３０日（水）まで～

今回で１４回目となる『高校生「橋梁模型」作品発表会』は、土木技術を学ぶ高校生に、橋の知識やものづくりを体験してもらうことを目的としています。

まちの中にある身近な橋、写真で見たことがある橋、夢に描いている橋など、型式・構造は自由です。

多数の応募をお待ちしています。

○応　募　資　格：東北６県の高校及び高等専門学校で土木を学ぶ生徒（個人・グループの別は問いません）
※高等専門学校の生徒の場合は、３年生までとします。

○作　品　課　題：橋梁の種類・型式は問いません。
①国内外を問わず、実在する橋・過去に存在した橋の模型
②実際にはない型式・構造の橋、夢のある橋の模型

○参加申込期限：**平成２７年　９月３０日(水)必着**

○作品提出期限：平成２８年　１月　８日(金)必着

○審 査 ・ 表 彰：審査会において審査の上、優秀な作品を表彰します。

（発表記者会）宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

【お問い合わせ先】
高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会事務局（東北地方整備局 東北技術事務所内）
東北技術事務所 副所長　松前（まつまえ）　好則（よしのり）
東北技術事務所 施工調査･技術活用課長　布宮（ぬのみや）　明道（あけみち）
住所：多賀城市桜木３丁目６－１　電話０２２－３６５－８０４７
ホームページ：http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/h27/index.html

平成２７年度　高校生「橋梁模型」作品発表会の作品募集について

○　目　　的

土木技術を学び将来の社会資本づくりを担う高校生に、模型づくりを通じて橋の種類や構造に関する知識を深めてもらうとともに、ものづくりの楽しさを体験してもらうことを目的に、実施します。

平成１４年から実施しており、今回で１４回目となります。

○　主　　催

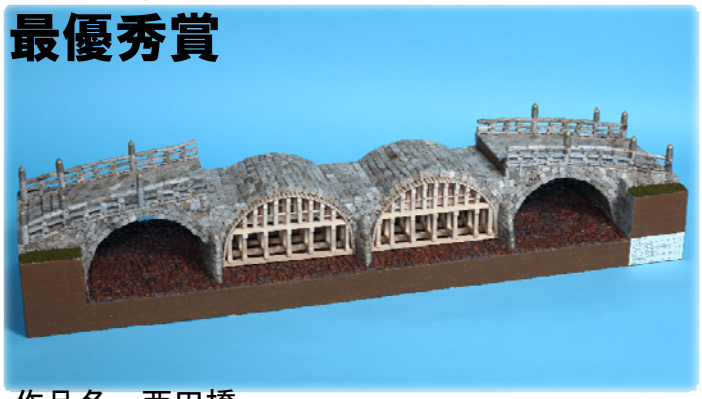
高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会

（委員長：一般社団法人日本橋梁建設協会東北事務所長　前田　豊）

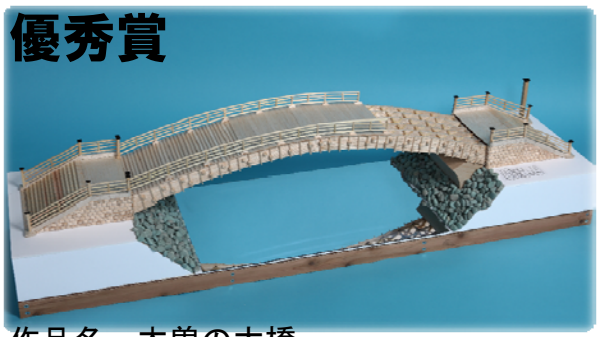
［構成団体名］

一般社団法人日本橋梁建設協会 東北事務所
一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会 東北支部
一般社団法人東北地域づくり協会
一般財団法人橋梁調査会 東北支部
一般社団法人建設コンサルタンツ協会 東北支部
東北地方整備局 東北技術事務所

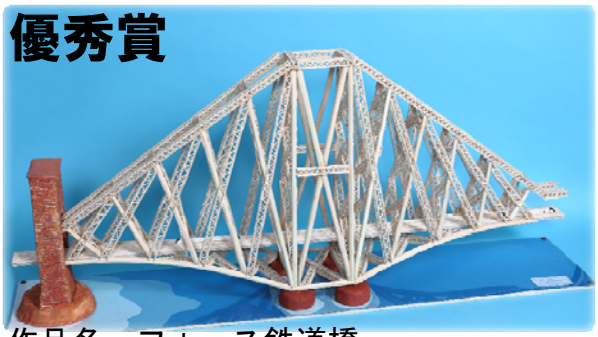
○　前回（平成２６年度）受賞作品



作品名　西田橋
学校名　秋田県立大館工業高等学校



作品名　木曽の大橋
学校名　青森県立青森工業高等学校



作品名　フォース鉄道橋
学校名　山形県立長井工業高等学校

※過去の受賞作品はこちら

http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/h27/index.html

第14回（平成27年度） 高校生「橋梁模型」作品発表会

作品募集



第13回最優秀賞作品「西田橋」
秋田県立大館工業高等学校

第10回最優秀賞作品「納屋橋」
青森県立尾上総合高等学校

第12回最優秀賞作品「鞘橋」
秋田県立大館工業高等学校

第11回最優秀賞作品「タワーブリッジ」
青森県立尾上総合高等学校

主催　高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会

構成団体
(一社)日本橋梁建設協会 東北事務所、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 東北支部、(一社)東北地域づくり協会、
(一財)橋梁調査会 東北支部、 (一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部、東北地方整備局 東北技術事務所

第１４回（平成２７年度）高校生「橋梁模型」作品発表会募集要項

応募資格　**東北６県の高校及び高等専門学校で土木を学ぶ生徒**
※ 高等専門学校の生徒の応募資格については３年生までとします。
（個人・グループの別は問いません。）

作品の課題　**橋梁の種類・型式は問いません。**
① 国内外を問わず、実在する橋・過去に存在した橋の模型
② 実際にはない型式・構造の橋、夢のある橋の模型
※ 構造計算などの裏付けは必要ありません。
※ **ただし、提出・移動・返却時の車や人での運搬の際に、破損・損傷しない強度を求めます**（特に土台がしっかりしていないと、土台がしなって作品本体が分離し破損する原因となります。作品重量に見合った土台を作ることで強度が上がります）。

作品の大きさ
◎長　さ　：　１．５ｍ以下
◎平面積　：　０．５㎡以下（土台含む）
◎高　さ　：　１．０ｍ以下
◎重　さ　：　１０ｋｇ以下
※ **上記を超える場合、審査の対象から除外させていただく場合があります。**

材料・製作　材料は応募者が準備してください（使用材料の制限はありません）。
接着剤や釘・ネジ等の使用、着色や素材の風合いを生かす加工なども自由です。

申し込み　指定の申込用紙に必要事項を記入し、学校を通じて申込先あてにＥメールでお申し込みください。

平成２７年　９月３０日（水）１７時（必着）まで、申込を受け付けます。

※ １校で複数作品の応募ができますが、全体の応募総数が多数の場合、応募数を調整（制限）させていただく場合があります。
※ 申込用紙（Word 形式）は下記ホームページアドレスよりダウンロードできます。
http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/h27/index.html

作品提出期限　**平成２８年　１月　８日（金）１７時（必着）**までに申込先に提出してください。

※ 期限までに提出がない場合は、受付いたしません。
※ 送付いただく費用は応募者の負担となります。
※ 作品提出後に新たに手を加えることはできません。ただし、輸送に伴う損傷等破損箇所を原形復旧する場合は可能とします。

審査・表彰　審査委員会において審査の上、優秀な作品を表彰します。

最優秀賞	１点	３万円	※プレゼン賞	１点	１万円
優秀賞	２点	２万円	努力賞	５～６点	１万円
審査員特別賞	１～２点	１万５千円	参加賞	全作品	５千円

※ 二次審査に進んだ作品は、二次審査会場において製作者によるプレゼンテーションを行い、作品のアピールポイントや製作時の苦労した点などについて発表していただきます。プレゼン賞は、優れた発表を行った製作者に送られます。

審査の観点　　審査の観点は、次のとおりとします。

◎ 「構造物としての安定した外観」「出来映え」「アイディア・デザイン」などを総合的に審査します。また、作品プレゼンテーションの出来はプレゼン賞の審査対象になります。

◎ 音、光による演出効果は、審査の対象としません。

◎ 二次審査会場において、作品製作に関わる説明パネル（Ａ１サイズ：１枚）を展示箇所に掲示することは可能ですが、それ以外のＰＲ活動を行うことはできません。

【留意事項】運搬中に、作品が破損・変形する事例が毎年見られます。破損・変形があった場合、そのままの形で審査を行います。運搬を依頼される場合は、梱包等にも十分留意してください。

一次審査会　　**平成２８年　１月　中旬の予定**

※ 実施場所は、東北技術事務所を予定

※ 審査結果は、学校（指導教諭）を通じて連絡します。

二次審査会及び表彰式　　**平成２８年　２月　中旬の予定**

※ 実施場所は、仙台市内を予定

※ 二次審査会場において、製作者による作品プレゼンテーション（１作品あたり５分で製作者による発表）を予定しています。

※ プレゼンテーションを実施するにあたり、最大で発表生徒２名と引率教諭１名の３名分の旅費を補助します。

作品の返却　　**原則として、応募作品は返却しません。**

ただし、特に作品の返却を希望される場合は、応募者の負担による引き取りとさせていただきます。

木箱等の輸送に耐えうる梱包をされて宅配便及び持込にて提出された作品に関しては、その箱を使用し宅配便にて返却いたしますが、段ボール等での梱包、梱包無しで直接持込された作品に関しては、事務局において梱包資材を所有していないこと及び宅配便による輸送中に作品が破損する可能性があることから宅配便による送付はいたしませんので、直接引き取りをお願いいたします。

また、入賞作品については、翌年度に行われるイベント等（建設技術公開「ＥＥ東北」他）へ展示させていただく予定です。

◎ 『高校生「橋梁模型」作品発表会』「申込用紙」にご記入いただいた個人情報は、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適切に取り扱います。

◎ なお、応募された作品につきましては、作品名、学校名・学年・氏名を公表（作品集への記載、「橋梁模型」ホームページへの掲載等）させていただきますので、あらかじめご了承願います。

申込先・問合わせ先
高校生「橋梁模型」作品発表会 実行委員会 事務局　　担当　布宮、島村、吉田
TEL.０２２－３６５－８０４７　　FAX.０２２－３６５－８１５２
E-mail: tougi@thr.mlit.go.jp
〒９８５－０８４２　宮城県多賀城市桜木三丁目６－１
ホームページはこちら→ http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/h27/index.html

申　込　用　紙

申込期限：　平成２７年　９月３０日（水）

高校生「橋梁模型」作品発表会 実行委員会事務局　あて

E-mail ． tougi@thr.mlit.go.jp

（１校で複数作品を申し込む場合は、１作品１枚の申込としてください）

学校名、所属科	
応募者名（学年:ふりがな） （グループの場合は全員記載のうえ、代表者氏名の前に〇を入れて下さい）	記載例　〇橋 梁（きょうりょう）　太郎（たろう）（３年）、橋本（はしもと）　花子（はなこ）（３年）、・・・
作品の名称又はテーマ （作品のイメージが分かる程度に記載）	ふりがな ： 作 品 名 ：
作品の種類 （いずれかに☑を入れて下さい）	□　実在の橋の模型　　□　実際にはない形式・構造の橋
作品の材料 （使用予定の主な材料を記載）	
指導教諭の氏名（ふりがな）	ﾌﾘｶﾞﾅ（　　） 氏名
指導教諭連絡先 **※連絡事項はＥメールとなります**	住所　〒 電話番号： FAX 番号： E-mail **（必須）**：
連絡事項	
作品の返却希望の有無 （いずれかに☑を入れて下さい）	作品の返却を　□希望します　／　□希望しません 返却する場合　□宅配便　／　□直接引き取り ※１．但し、作品の返却を希望される場合は、**全額応募者の負担**となりますのでご注意下さい。宅配便による返却を希望される場合は提出時に木箱等の輸送に耐えうる梱包で提出願います。 ※２．返却を希望しない場合、事務局において処分いたします。